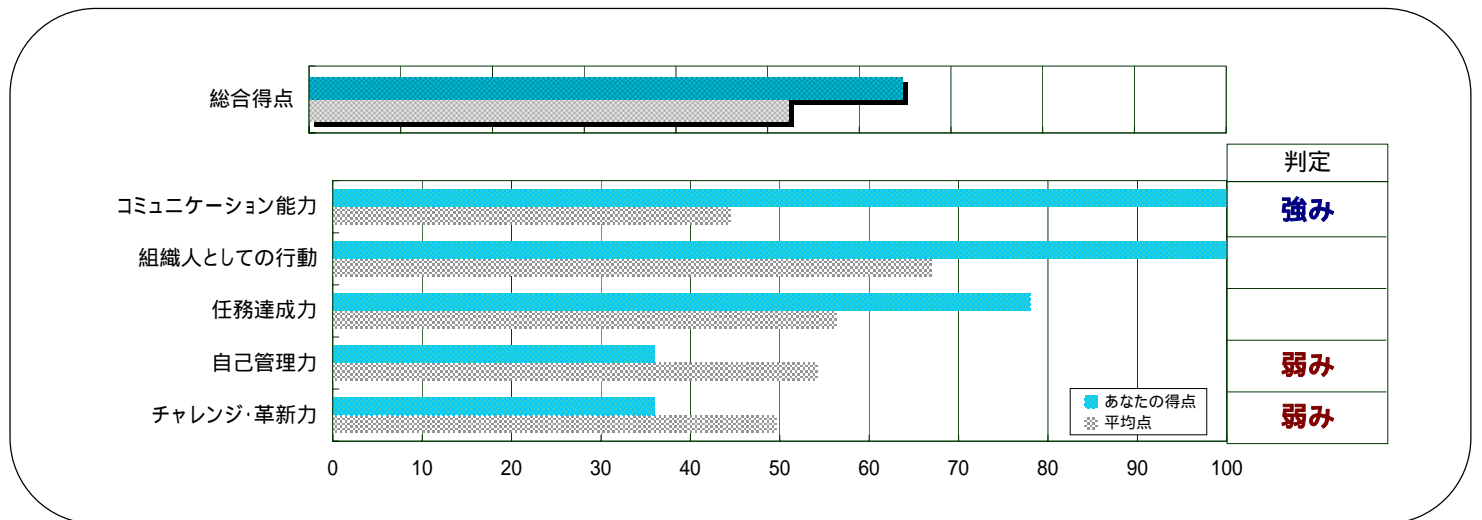


実施日	会社名	部署名	氏名	番号



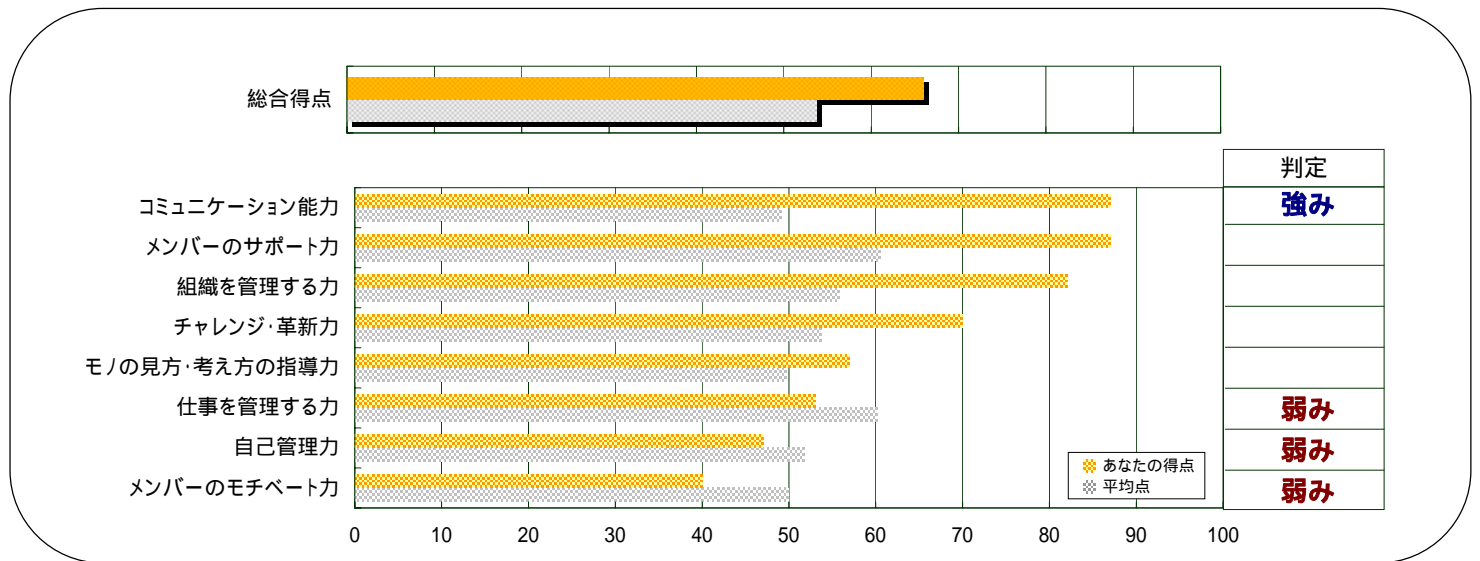
## Strength 強みをさらに伸ばしたい

カテゴリー	<b>コミュニケーション能力</b>	詳細項目	社内、社外を問わず相手に迷惑をかけることなく的確な連絡をすること
Learning-point	・連絡遅れ、情報漏れが相手機能に与える影響と事例研究 ・情報伝達が必要な相手の必要性の理解とは何か、どうすれば理解出来るかその方法		
コース1	<b>I030 職場のハウレンソウの育て方</b>	コース2	<b>K015 ロジカル・シンキング入門コース</b>
<a href="http://www.iec.co.jp/products/course/communication/hr-03450/hr-03450.htm">http://www.iec.co.jp/products/course/communication/hr-03450/hr-03450.htm</a> 報告・連絡・相談を“する側”“される側”双方の立場を重視し、ハウレンソウに必要なノウハウとスキルを学習します。		<a href="http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/mn.html">http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/mn.html</a> ロジカル・シンキングを基本からやさしく、ていねいに学習します。	

## Weakness 弱みを克服したい

カテゴリー	<b>チャレンジ・革新力</b>	詳細項目	専門技術やスキルを積極的に発揮すること
Learning-point	・専門技術を発揮するための「知識」「技術力」「スキル」の関係の理解と実践力の付け方 ・「スキル」「コンピタンス」「応用技術力」の理解と実践力の付け方		
コース1	<b>K014 いますぐのコストダウン ムダ・ムラあぶり出しコース</b>	コース2	<b>K012 一人ひとりの10万円のコストダウンコース</b>
<a href="http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/as.html">http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/as.html</a> 真似してトライアル - やってみて納得できるコストダウンの実践法を習得します。		<a href="http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/ao.html">http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/ao.html</a> 誰でもできそうな身近な事例が中心なのですぐに行えます。	
カテゴリー	<b>自己管理能力</b>	詳細項目	忍耐強く職務を遂行すること
Learning-point	・物事を確実にやり遂げる、精神力、忍耐力の必要性和醸成方法 ・職務上の忍耐が実は楽しみとなるプロセスと事例研究		
コース1	<b>K022 企業のコンプライアンス・マネジメントのすすめ方コース</b>	コース2	<b>I-39 心理学の応用による「自己マネジメント講座」</b>
<a href="http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/mc.html">http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/mc.html</a> コンプライアンス(法令遵守)の重要性が身をもってわかる構成です。		<a href="http://www.jtex.ac.jp/I-39.htm">http://www.jtex.ac.jp/I-39.htm</a> スモールステップスの法則などによるセルフコントロールやマインドシフトのしかたをマスターします。	

実施日	会社名	部署名	氏名	番号



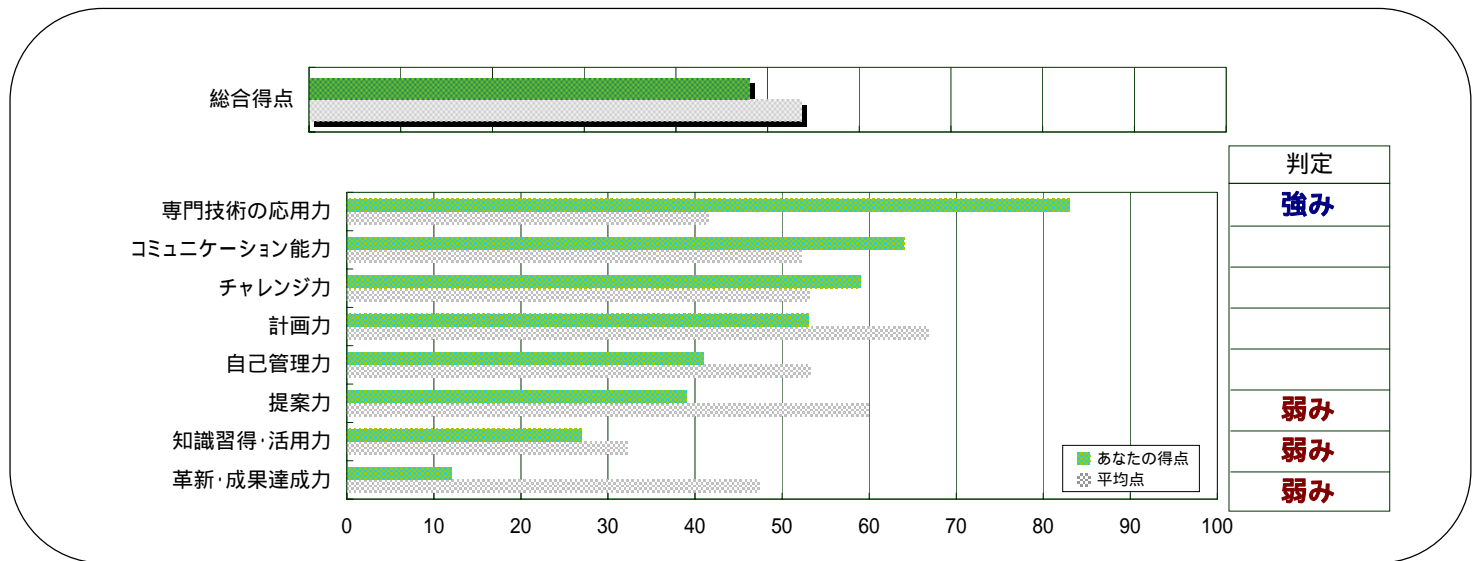
## Strength 強みをさらに伸ばしたい

カテゴリー	<b>コミュニケーション能力</b>	詳細項目	相手を自分の考え・思想に共鳴させること
Learning-point	・情報を出来るだけ簡潔に伝える方法とそのポイント ・真の5W1Hの意味と、それを表現する文章および会話のテクニック		
コース1	<b>K015 ロジカル・シンキング入門コース</b>	コース2	<b>I023 顧客の信頼を勝ち取る心理作戦100</b>
<a href="http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/mn.html">http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/mn.html</a> ロジカル・シンキングを基本からやさしく、ていねいに学習します。		<a href="http://www.iec.co.jp/products/course/100/course/qfw-01821/">http://www.iec.co.jp/products/course/100/course/qfw-01821/</a> 顧客の心をつかみ、深い信頼関係を築き、セールス活動の成果をあげることができるようになります。	

## Weakness 弱みを克服したい

カテゴリー	<b>メンバーのモチベート力</b>	詳細項目	部下に対して公正な扱いをすること
Learning-point	・公平とは何か、公平の基本を学ぶ。また何故不公平が生まれるのかを論理的に学ぶ ・公平、不公平扱いの事例とその為の不具合発生要因研究		
コース1	<b>K018 戦略的TWO-WAYコミュニケーションコース</b>	コース2	<b>I021 リーダーシップの考え方とスキル100</b>
<a href="http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/mt.html">http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/mt.html</a> 管理者に必須のTWO-WAYコミュニケーションスキルを身につけます。		<a href="http://www.iec.co.jp/products/course/100/course/rhw-01951/">http://www.iec.co.jp/products/course/100/course/rhw-01951/</a> 若いリーダーの育成のために、テクニカルスキルを中心とした、最新のリーダーシップ習得を目指します。	
カテゴリー	<b>自己管理能力</b>	詳細項目	常に自分に厳しい姿勢で事に臨むこと
Learning-point	・厳しい姿勢は常に高い目標を自分に課せる事であり、目標管理の在るべき方向とその実践 ・目標達成の成功は正確な課題設定、その為には厳しい現状把握であり、その各種方法と実践		
コース1	<b>K022 企業のコンプライアンス・マネジメントのすすめ方コース</b>	コース2	<b>I-39 心理学の応用による「自己マネジメント講座」</b>
<a href="http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/mc.html">http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/mc.html</a> コンプライアンス(法令遵守)の重要性が身をもってわかる構成です。		<a href="http://www.jtex.ac.jp/l-39.htm">http://www.jtex.ac.jp/l-39.htm</a> スモールステップスの法則などによるセルフコントロールやマインドシフトのしかたをマスターします。	
カテゴリー	<b>仕事を管理する力</b>	詳細項目	担当部署内の業務の分担を適正に行い、かつ部下の育成も配慮すること
Learning-point	・人の育成と業績との関連及び両立させる為の方向とその実践 ・業務分担と評価方法及び育成との関連、その実践と事例研究		
コース1	<b>C010 ベーシックマネジメント21</b>	コース2	<b>K001 ネットワーク時代のプロフェッショナルマネジメントコース</b>
<a href="http://k-supli.jp/course/c00903.html">http://k-supli.jp/course/c00903.html</a> 経営環境の変化に対応した戦略的課題の創出と解決方法および日常業務の諸問題に素早く対応できる知識を身につける。		<a href="http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/pm.html">http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/pm.html</a> スピードある意思決定と変革を断行できる部門経営の急所がつかめます。	

実施日	会社名	部署名	氏名	番号



## Strength 強みをさらに伸ばしたい

カテゴリー	<b>専門技術の応用力</b>	詳細項目	専門知識・技術を状況に応じて実務に活かすこと
Learning-point	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門領域での環境の変化、技術変革等の先読みの方法とその技術</li> <li>新技術、新システム等を真に理解するための学習(その生まれた思想から応用技術までを真に理解する)</li> </ul>		
コース1	<b>I012 ケースで分析する競争優位のマーケティング</b>	コース2	<b>I027 知的スキル開発</b>
<a href="http://www.iec.co.jp/products/course/business_school/mf-41270/mf-41270.htm">http://www.iec.co.jp/products/course/business_school/mf-41270/mf-41270.htm</a> 「競争に打ち勝つための情報分析から意思決定にいたるプロセス」を学習し、マーケティング戦略の応用能力を身につけます。		<a href="http://www.iec.co.jp/products/course/business_skill/b-03010/b-03010.htm">http://www.iec.co.jp/products/course/business_skill/b-03010/b-03010.htm</a> さまざまに提唱されている問題解決手法や創造技法を集大成し、実践的かつ平易に身につくよう構成されています。	

## Weakness 弱みを克服したい

カテゴリー	<b>革新・成果達成力</b>	詳細項目	明確な改善につながるような提案・助言をすること
Learning-point	<ul style="list-style-type: none"> <li>受入れられる提案書のポイントと作成方法及び演習</li> <li>改善を進める祭の4つの段階別ポイントと着実なクリアー方法</li> </ul>		
コース1	<b>K013 業務革新をスパイク成功させる ムダ・ムラあぶり出しコース</b>	コース2	<b>K026 問題解決能力をトレーニングする「職場の事例全書21」コース</b>
<a href="http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/a.html">http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/a.html</a> 現状を打破する業務革新のすすめ方、ノウハウが集約されています。		<a href="http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/ct.html">http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/ct.html</a> マネジメント上の21のケースで実践的な問題解決能力をトレーニングします。	
カテゴリー	<b>知識習得・活用力</b>	詳細項目	関連業務上有益な技術を生み出し、内部及び外部発表を行うこと
Learning-point	<ul style="list-style-type: none"> <li>社内極秘情報と社外発表情報の区別の仕方とその社内手続き方法の研究</li> <li>セミナー発表や論文の書き方等の訓練と事例研究</li> </ul>		
コース1	<b>I001 MANAGING TODAY</b>	コース2	<b>C002 eMBAマーケティング</b>
<a href="http://www.iec.co.jp/products/course/knowledge/mx-04510/mx-04510.htm">http://www.iec.co.jp/products/course/knowledge/mx-04510/mx-04510.htm</a> マネジャーが変化に柔軟に対応できる能力を身につけ、自らが創造し変革する「イノベーター」となることを目指しています。		<a href="http://k-supli.jp/course/c05001.html">http://k-supli.jp/course/c05001.html</a> 企業の活動や実績をお金の面から説明する「決まり事」と、企業のどこに着目すればよいかを理解し、財務マネジメント力の向上を図る。	
カテゴリー	<b>提案力</b>	詳細項目	提案・助言に、常に新しい専門的なアイデア・工夫を盛り込むこと
Learning-point	<ul style="list-style-type: none"> <li>発想転換の真の意味、発想転換を役立たせる為の「基本構想」等の作り方</li> <li>発想転換の為の各種技術の演習NS法、KT法等</li> </ul>		
コース1	<b>I031 ザ・プレゼンテーション</b>	コース2	<b>K009 1億円の経営改善に参画するアイデアと提案コース</b>
<a href="http://www.iec.co.jp/products/course/strengthen_mgt/pr-04170/pr-04170.htm">http://www.iec.co.jp/products/course/strengthen_mgt/pr-04170/pr-04170.htm</a> あらゆるケースに対応でき、「いかに相手の心をひきつけて動かすか」というプレゼンテーションマインドを養成します。		<a href="http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/at.html">http://www.kantokushi.or.jp/edu/list/at.html</a> 一人ひとりが経営者の意識で仕事に取り組むことができるようになります。	